

令和6年5月14日

各位

会社名 日本精密株式会社
(コード番号: 7771 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 井藤秀雄
問合せ先 財務・経理部長 中畠伸樹
(TEL (048)225-5311)

業績予想の修正及び営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせするとともに、令和6年3月期通期連結会計年度において、営業外収益(為替差益)を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正

令和6年3月期通期連結業績予想数値の修正(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,569	165	95	86	3.95
今回修正予想(B)	6,728	252	448	390	17.74
増減額(B-A)	159	87	353	304	
増減率(%)	2.4	53.0	372.1	354.5	
(ご参考)前期実績 (令和5年3月期)	6,900	181	257	175	7.97

1. 業績予想の修正の理由

令和6年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は当初計画値を159百万円上回り、6,728百万円となり、営業利益252百万円、経常利益448百万円、親会社株主に帰属する当期純利益390百万円にそれぞれ修正する見込みとなりました。

理由につきましては、売上高は時計事業において、国内の取引先からの受注増加により、また、平成31年度から取り組んでおりました事業構造改革にともなう製造部門のコスト削減の効果や、為替相場の変動による在外子会社向け外貨建債権の為替換算等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益もそれぞれ大幅に予想を上回りました。

2. 営業外収益(為替差益)の内容

令和6年3月期通期連結累計期間におきまして、為替相場の変動による在外子会社向け外貨建債権の為替換算等により営業外収益に為替差益279,521千円を計上しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上